3ステップで満足度の高い研磨感

ポーセレン/セラミック ポリッシャー

Customer Information

神奈川県
小池歯科医院
小池 軍平 先生

従来、セラミックインレーやクラウンは、技工所での厳密な咬合調整と十分な研磨、グレーズ処理により、後からの研磨作業は比較的容易であった。

昨今、多くの歯科医院で使用されているチェアーサイド型のCAD/CAMシステムを用いた補綴物は、口腔内の情報を光学式カメラでスキャンし、模型上とは異なったコンピュータ上のヴァーチャル世界での製作となる。このため、基本的に咬合調整や研磨作業はセラミックの脆弱性から接着性レジンセメントを用いた接着後の作業となる。コンポジットレジンの研磨と比べ、特にガラス系のセラミックはその審美性と引き換えに、多くの研磨作業が求められる。これは、患者さんへの負担と共に、研磨により咬合面形態を当初の形態から変えてしまう恐れもあり、チェアーサイド型CAD/CAMシステムを臨床応用する際の悩みの種となってきた。

各社より多くのコントラ用セラミック研磨ポイントが販売されている。今回、カーより販売されているポーセレン/セラミック ポリッシャーの使用機会を得たので報告したい。

3ステップで完了するポーセレン/セラミック ポリッシャーの研磨は、従来のポイントと比較し研磨感が確認しやすく、次のステップへの移行がスムーズに行える。感覚として、荒研磨（プレポリッシャー）により咬合調整によるスクラッチが消え、中研磨（グロスポリッシャー）で磨りガラスのように面が滑沢となる。艶出し（ハイグロスポリッシャー）は短時間で細部まで美しい光沢を容易に得ることができる。また、一般的に最終研磨後の仕上げとしてダイヤモンド粒子配合のペーストを用いるが、本システムでは十分な光沢が得られるため、必ずしも必要ない。

形態は3種類（フレーム、カップ、ミニポイント）が用意され、研磨目的、対象に合わせて選択することができる。筆者はカップを好んで使用するが、カップの縁を裂溝から咬頭頂に沿って引き上げることで、スムーズな咬合面形態を得る事ができる。アンレーなどの比較的大きな面にはフレームを、内斜面にはミニポイントを併用することで、より精密な咬合面形態の研磨を可能としている。臨床ケースに応じたセレクションもこのシステムの魅力である。

続いて、実際にチェアーサイド型CAD/CAMシステムを用いた小臼歯のインレー症例を示す。

臨床例

1
通法に則り接着作業を行う。セメントはカーのマックスセム エリートを使用。

2
MODインレーを接着後、咬合調整、形態修正を行い咬合面の研磨作業に移る。この時、咬合を失わないように注意が必要で、そのためには効率の良いポイントの選択が重要となる。

3-1

3-2

プレポリッシャーによる荒研磨。この状態ですでに表面の粗造感は消失し、効率の高さがうかがえる。回転数については、各ステップ共に注水下による低速回転～中速回転、もしくは無注水での超低速回転で行う。

4-1

4-2

グロスポリッシャーによる中研磨。一部に光沢感が現れはじめる。

5-1

5-2

5-3

ハイグロスポリッシャーによる艶出し。研磨終了時には深みのある美しい艶が認められる。

ポーセレン/セラミックポリッシャー

ポーセレン及びセラミック用のシリコンポイントです。咬合調整やPMTC後のセラミック補綴物の研磨が容易に行えます。

●色分けされた3種類のポイントで、荒研磨から艶出しまで効率良く行えます。
●口腔内で使用可能なCAタイプです。咬合調整後の仕上げ研磨や、PMTC後の艶が無い補綴物の研磨に適しています。
●様々な部位に使用可能な3形態。平滑面は勿論、研磨が難しい咬合面にも対応します。

● 研磨ステップ　ソフトタッチで断続的に研磨します。

荒研磨 ▶ 中研磨 ▶ 艶出し

荒研磨

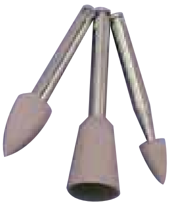
ポーセレン/セラミックポリッシャー
プレポリッシャー　12本入
色調：グリーン
CAタイプ

中研磨

ポーセレン/セラミックポリッシャー
グロスポリッシャー　12本入
色調：グレー
CAタイプ

艶出し

ポーセレン/セラミックポリッシャー
ハイグロスポリッシャー　12本入
色調：ピンク
CAタイプ



形態	品目コード	形態	品目コード	形態	品目コード
フレーム	ID7071/12	フレーム	ID7171/12	フレーム	ID7271/12
カップ	ID7081/12	カップ	ID7181/12	カップ	ID7281/12
ミニポイント	ID7091/12	ミニポイント	ID7191/12	ミニポイント	ID7291/12

●使用回転数　・注水時：20,000rpm以下　　・注水なし：5,000rpm以下
●素材　・作業部：シリコンゴム　　・研磨材：炭化ケイ素（カーボランダム）
●オートクレーブ滅菌可能（134℃まで）　　●再使用禁止
※未滅菌品のため、滅菌を行ってからご使用ください。

一般医療機器　歯科用ゴム製研磨材　医療機器製造販売届出番号：27B1X00039111000

カボ デンタル システムズ ジャパン株式会社
〒140-0001 東京都品川区北品川 4-7-35 御殿山トラストタワー15F
カー製品担当　TEL:03-6866-7272　FAX:03-6866-7273
http://www.kavo.co.jp

KKSAJB1602V1 KR-0137